

平成29年度京都府青少年健全育成成功労者等知事表彰受賞 ～若者や留学生などの多様な人材を積極的に雇用：ダイバーシティの取り組み～

セブン-イレブン・ジャパン

2018/1/12

セブン&アイ HLDGS.

CSRアクション



セブン-イレブン・ジャパン
兵庫・京滋ゾーン
総務担当 古賀 麻里子

少子高齢化や働く女性の増加、単身世帯の増加といった人口構造やライフスタイルなどの社会の変化とともに、働き方にも変化が見られます。セブン-イレブン・ジャパンは、個々の価値観を尊重し、安心して働ける環境づくりを進めるなど、地域雇用の活性化を支援しています。

セブン-イレブン京都八条通東店では、ダイバーシティ雇用を積極的に行っており、若者の就労を促進しています。

この取り組みを評価いただき、このたび京都府から青少年健全育成成功労者として知事表彰を受賞いたしました。

京都八条通東店の取り組み

- ◆「京都若者サポートセンター」との連携（職場体験、雇用）
- ◆障害者支援学校より採用
- ◆外国人留学生の雇用



山内副知事と若林オーナーご夫妻



店舗でのトレーニング風景

多くの若者や留学生が活躍できるよう、職場の雰囲気作りを大切にして、時間をかけて接客などの練習を行います。実際にお客様をお迎えすると、焦ってしまうこともありますが、常連のお客様が、温かい目で見守ってくださるなかで、徐々に落ち着いて接客できるようになっています。

長く勤務していただけるように、今後もじっくりと、トレーニングを実施していきます。（オーナー 若林様）